

31H 堀野 成朱 33H 中山 友愛
 35H 島 光輝 35H 高田 麗依 36H 干場 開晴

■課題

海外観光客に向けてのアピールの少なさ

■解決策

SNS を活用することで能登の情報を海外に発信する。
 →国ごとに使用率の高い SNS を使用しての観光用サイト、アカウントの作成

■現状1 能登は金沢地方と比べ観光客数が少ない

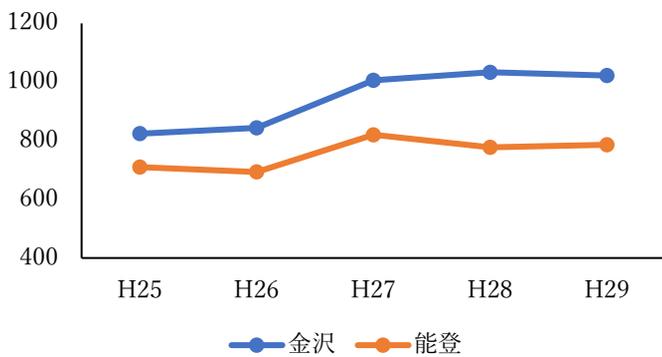


図1「観光客数推移」

どの年代においても、全体的に金沢の観光客数の方が能登を上回っていると分かる。



国内観光客の多くが金沢を観光し、能登まで来ることはないのではないか。

■現状2 国外からの観光客数は国内と比べ増加率が高い

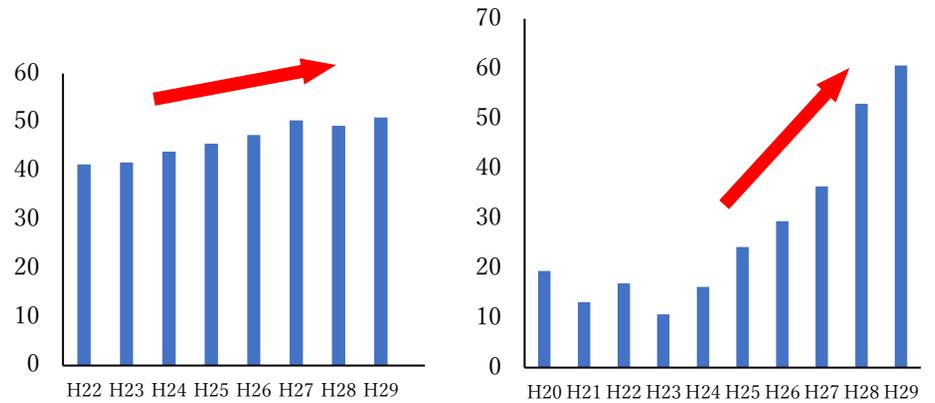


図2「観光客数推移(国内)」

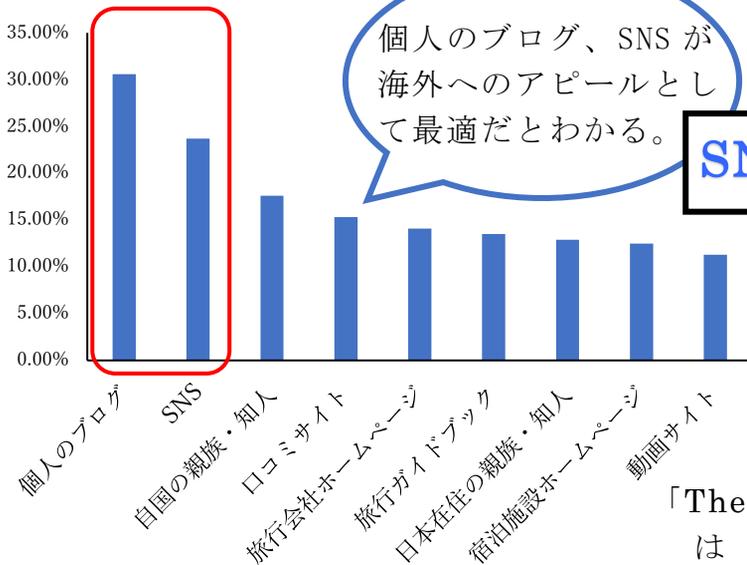
図3「観光客数推移(国外)」

全体数としては劣っているものの、国内観光客数の増加率は国内に比べて非常に高い。



国外観光客の今後の流入増加に期待できる。

■現状3 海外にむけての情報発信が少ない



SNS に着目

- 1、Webchat
 2、TaoBao
 3、TikTok

中国

- 1、WhatsApp
 2、Facebook
 3、Xing

ドイツ

- 1、YouTube
 2、Facebook
 3、Messenger

アメリカ

- 1、Facebook
 2、Instagram
 3、Snapchat

オーストラリア

「The Official Ishikawa Travel Guide」にリンク付けされている SNS は「Facebook」「YouTube」「Twitter」の3種類しか存在しない。

図4「旅行情報源(外国人使用)」

海外へのアピール不足を認めないと判断できる。

■具体的内容

各国での使用率が高いものを中心とした様々な SNS を使用して観光用サイト、アカウントを作成する。

■効果

- ・望みの薄い国内観光客ではなく、国外観光客へ焦点を当てることでより多くの観光客数増加が期待できる。
- ・各国の主要 SNS を使用することで、情報発信範囲のさらなる拡大が期待できる。

■参考文献

- ・訪日外国人消費動向調査 観光庁
 <<https://www.mlit.go.jp/kankocho/siryoutoukei/content/001345781.pdf>>参照 (2022/1/31)
- ・統計からみた石川県の観光 石川県観光戦略推進部
 <<http://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/dl/3514/kankoutoukeiH29.pdf>>参照 (2018/12)